

しせきたかまつじょうあとほぞんせいびきほんけいかく  
史跡高松城跡保存整備基本計画（概要版）

## 1 改訂の理由

史跡高松城跡は国の史跡として後世まで保護されるべき貴重な文化財です。高松市では史跡高松城跡保存整備基本計画を平成8年3月に策定しましたが、周辺環境の変化や史跡の構成要素の追加など高松城跡を取り巻く環境が大きく変化したことから、平成23年3月に計画を改訂しました。

## 2 各地区の段階別整備計画案

整備計画の内容が多岐にわたることや史跡指定地周辺の民有地も含めて実施することから、周辺地区の開発整備や財政状況を考慮して第1～3段階に区分して行うものとします。以下に、各地区の段階別整備計画案を示します。

### (1) 本丸地区

第1段階＝老朽施設の改修，外来植物の移植と神社関連施設の移転

第2段階＝建物跡の調査，地久櫓・矩櫓等の明示・復元，石垣改変部分復元，天守の復元

### (2) 二の丸地区

第1段階＝建物跡等の調査，便所の改修，不要施設の撤去

第2段階＝新設された庭園撤去

### (3) 三の丸地区

第1段階＝桜御門の復元・活用，披雲閣の重要文化財指定と耐震補強

第2段階＝近代の石垣の撤去および多聞塀の復元

第3段階＝龍櫓・多聞櫓等の明示・復元

### (4) 北の丸地区

第1～2段階＝鹿櫓・多聞櫓の復元

### (5) 桜の馬場地区

第1段階＝料金所・便所の改修，不要施設の撤去

第2段階＝埋門の修理と門扉の復元，古太鼓門，櫓門等の明示

第3段階＝西側部分の公有化および広場の整備，良櫓の移築，太鼓櫓の復元・明示

### (6) 大手前地区

第1段階＝案内板改修，城内中学校跡地の保存整備

### (7) 東の丸地区

第3段階＝史跡追加指定，良櫓の移築・多聞櫓の復元

### (8) 堀地区

第1段階＝堀の浚渫等水質浄化，鞆橋の修理，大手前に面する中堀の復元

第2段階＝土橋の復元

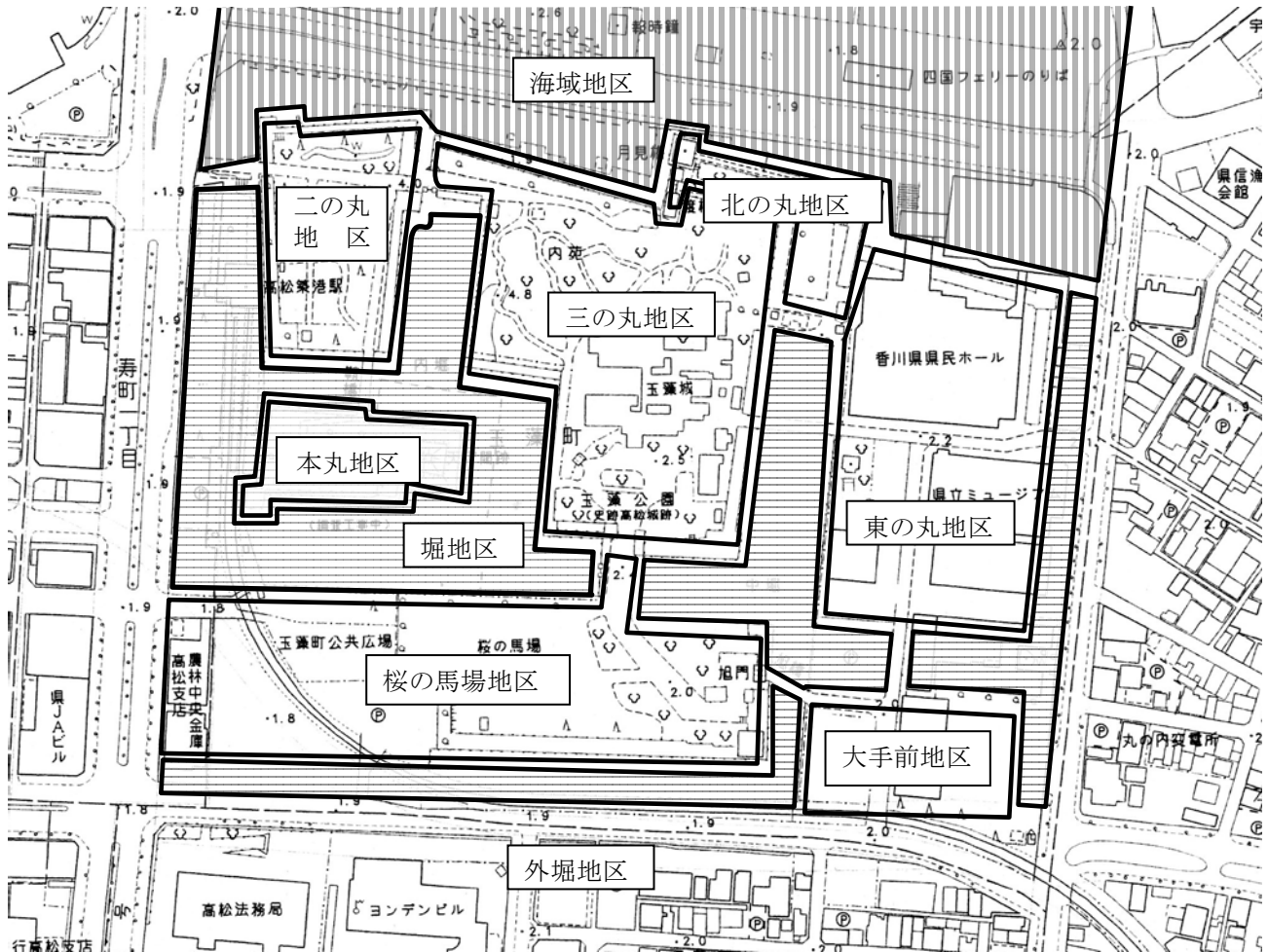
第3段階＝内堀・中堀の復元

### (9) 海城地区

第1段階＝海城のイメージを高める公園等整備

第3段階＝往時の水際線の復元

なわば  
縄張りによる地区区分図



## 3 主な改訂項目

### (1) 近代建造物の保存整備方針の追加

城の機能・景観を類推できる近代の建造物については史跡の構成要素とし、その保存整備を図ります。特に、鞆橋については第1段階で整備を行います。

### (2) 整備時期の変更

復元資料が多く、復元による景観・利用上の効果が高いものから整備を実施します。周辺の土地利用も考慮し、時期・方針を変更します。

#### ア 簾櫓の復元

これまで第1段階に位置づけていましたが、復元資料がほとんどないことから、現状では復元が困難なことから、第3段階に位置づけます。

#### イ 鹿櫓および多聞櫓の復元

四方からの写真は残っているものの桜御門より復元資料が少ないため、第1段階で整備としていましたが、第2段階までの幅を持たせた計画とします。

#### ウ 大手前の整備および大手前周辺中堀および土橋の復元

土地利用の調整が難しく、第3段階に位置づけていましたが、城内中学校の閉校に伴い、整備が可能な状況になったため、第1～2段階で取り組みます。